

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 01 地域医療体制・制度の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	病気やけがの際に安心して医療が受けられます。

施策の成果状況と評価

指標①	市内の医療体制に満足している市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【健康づくり課】	%	80.1	80.6	-	→
評価	(状況) 市内の医療体制に満足している市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートから取得しているため、実績値が未取得となっています。ただし、産科婦人科・小児科に対応できる病院が地域にあることや、病診連携の取り組みも進んでいることから、成果が向上していると推測されます。						目標達成度 ---

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 充実した地域医療の確保
基本事項 02 救急医療体制の充実
基本事項 03 国民健康保険制度の適正な運営
基本事項 04 後期高齢者医療制度の適正な運営

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標①	他の医療機関から紹介されて公立岩瀬病院を受診した患者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	41.6	33.8	49.8	50.0	(向上)
評価	(状況) 他の医療機関から紹介されて公立岩瀬病院を受診した患者の割合は49.8%で、前年度と比較すると16ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると8.2ポイント増加しました。 (原因) 地域のかかりつけ医などへの受診が定着し、公立岩瀬病院との相互の連携が推進されていることが向上した原因と考えられます。					目標達成度	■ ■ ■ (高)

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標②	公立岩瀬病院から他の医療機関に紹介した患者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	47.8	42.2	62.0	70.0	(向上)
評価	(状況) 公立岩瀬病院から他の医療機関に紹介した患者の割合は62.0%で、前年度と比較すると19.8ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると14.2ポイント増加しました。 (原因) 地域における医療機関との相互の連携が推進されていることが向上した原因と考えられます。					目標達成度	■ ■ ■ (高)

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標③	本市の出生数のうち、公立岩瀬病院での出生数の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	34.2	33.3	41.7	40.0	(向上)
評価	(状況) 本市の出生数のうち、公立岩瀬病院での出生数の割合は41.7%で、前年度と比較すると8.4ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると7.5ポイント増加し、目標を達成しています。 (原因) 産科婦人科開設から4年が経過し、市民にとって分娩取扱施設として浸透していると考えられます。更なる周知活動を進めることにより、成果向上の余地はあるものと推測されます。					目標達成度	■ (達成)

基本事項01 充実した地域医療の確保

指標④	かかりつけ医がいる市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	80.6	78.7	-	➔	(向上)
評価	(状況) かかりつけ医がいる市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートから取得しているため、実績値が未取得となっています。ただし、公立岩瀬病院の紹介率・逆紹介率が向上していることから、割合は向上しているものと推測されます。					目標達成度	---

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	充実した地域医療の確保
基本事項 02	救急医療体制の充実
基本事項 03	国民健康保険制度の適正な運営
基本事項 04	後期高齢者医療制度の適正な運営

基本事項02 救急医療体制の充実

指標①	市内出動救急車による市内医療機関へ搬送された割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	50.8	50.9	53.9	55.0	(向上)
評価	(状況) 市内出動救急車による市内医療機関へ搬送された割合は53.9%で、前年度と比較すると3.0ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると3.1ポイント増加しています。市外では郡山地域への搬送が37.9%、その他が8.2%となっています。 (原因) 市内の二次救急医療機関が前年度より多くの救急搬送の受け入れを行ったことで搬送率が上昇しました。また、疾患別では「脳疾患」における郡山地域への搬送率が54.5%と特に高いことから、診療科目の偏りも影響していると考えられます。						目標達成度
							■ (高)

基本事項03 国民健康保険制度の適正な運営

指標①	被保険者一人当たりの年間医療費 (参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【保険年金課】	円	328,367	357,727	361,499	310,000	---
評価	(状況) 被保険者一人当たりの年間医療費は361,499円で、前年度と比較すると3,772円増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると33,132円増加しており、順調ではありません。 (原因) 被保険者一人当たりの医療費は、医療技術の進歩に伴う医療費の高額化により増加傾向にありますが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けた受診控えの影響により減少し、令和3年度においては、その反動により増加したものと考えられます。						目標達成度

基本事項03 国民健康保険制度の適正な運営

指標②	国民健康保険税 (現年度分) 収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【保険年金課】	%	93.9	96.4	96.8	93.9	(向上)
評価	(状況) 国民健康保険税 (現年度分) 収納率は96.8%で、前年度と比較すると0.4ポイント増加し、総合計画基準値(H28)と比較すると2.9ポイント増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 納税者に対し口座振替を推奨するとともに、コンビニ収納やクレジット収納など納税者が納付しやすい環境の提供や、納税コールセンターによる納付催告が、収納率の向上に表れたと考えられます。						目標達成度
							■ (達成)

基本事項04 後期高齢者医療制度の適正な運営

指標①	被保険者一人当たりの年間医療費 (参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【保険年金課】	円	839,847	805,347	771,646	828,000	---
評価	(状況) 被保険者一人当たりの年間医療費は771,646円で、前年度と比較すると33,701円減少し、総合計画基準値(H28)と比較すると68,201円減少しています。 (原因) 被保険者一人当たりの医療費は、医療技術の進歩に伴う医療費の高額化により増加傾向にありますが、令和2年度と令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けた受診控えの影響により減少したものと考えられます。						目標達成度

□基本事項の成果状況と評価

- 基本事項 01 充実した地域医療の確保
- 基本事項 02 救急医療体制の充実
- 基本事項 03 国民健康保険制度の適正な運営
- 基本事項 04 後期高齢者医療制度の適正な運営

基本事項04 後期高齢者医療制度の適正な運営

指標②	後期高齢者医療保険料（現年度分）収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき																
		【保険年金課】	%	99.7	99.7	99.7	99.7	☀️ (向上)															
評価	<p>(状況) 後期高齢者医療保険料（現年度分）収納率は99.7%で、前年度及び総合計画基準値（H28）と比較すると、ともに同率となっており、目標を達成しています。</p> <p>(原因) 収納率は、口座振替やコンビニ収納の勧奨、納付相談会の開催など各種収納対策の成果により、ほぼ100%の実績となっています。</p>	<table border="1" style="display: none;"> <caption>後期高齢者医療保険料（現年度分）収納率実績値</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H28</td><td>99.7</td></tr> <tr><td>H29</td><td>99.7</td></tr> <tr><td>H30</td><td>99.7</td></tr> <tr><td>R01</td><td>99.7</td></tr> <tr><td>R02</td><td>99.7</td></tr> <tr><td>R03</td><td>99.7</td></tr> <tr><td>R04</td><td>99.7</td></tr> </tbody> </table>					年度	実績値 (%)	H28	99.7	H29	99.7	H30	99.7	R01	99.7	R02	99.7	R03	99.7	R04	99.7	目標達成度 🏰 (達成)
年度	実績値 (%)																						
H28	99.7																						
H29	99.7																						
H30	99.7																						
R01	99.7																						
R02	99.7																						
R03	99.7																						
R04	99.7																						

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 02 健康づくりの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	各年代に応じた心身の健康保持・増進が図られ、健やかに暮らしています。

施策の成果状況と評価

指標①	健康だと感じている市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【健康づくり課】	%	81.5	81.8	-	➔
評価	(状況) 健康だと感じている市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートから取得しているため、実績値が未取得となっておりますが、健康づくりのため生活習慣の見直しや健康診査の受診などにより自分の健康状態の把握、健康に対する意識は前年度同様の水準を保っているものと推測されます。						--- 目標達成度 ---

指標②	特定健康診査受診者におけるメタボリックシンドローム該当者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【健康づくり課】	%	31.5	23.7	23.8	23.7
評価	(状況) 特定健康診査受診者におけるメタボリックシンドローム該当者の割合は23.8%で、前年度と比較すると0.1ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると7.7ポイント減少しています。 (原因) 特定保健指導の対象者への保健指導の取り組みが該当者減少の大きな成果と考えられます。						目標達成度 ■■■ (高)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進
基本事項 02 健康的な生活習慣の促進
基本事項 03 心の健康づくりの推進

基本事項01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進

指標①	この1年間に健康診断を受けている市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	72.8	70.1	-	→	---
評価	(状況) この1年間に健康診断を受けている市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートから取得しているため、実績値が未取得となっておりますが、健康づくりのため生活習慣の見直しや健康診査の受診などにより、自分の健康状態の把握、健康に対する意識は高まっているものと推測されます。						目標達成

基本事項01 病気の予防と早期発見・早期治療の推進

指標②	市健康増進計画における5大がん検診受診率の目標を達成している検診数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	項目	3	2	5	5	☀️ (向上)
評価	(状況) 市健康増進計画における5大がん検診受診率の目標を達成している検診数は5項目で、前年度と比較すると3項目増加し、総合計画基準値 (H28) と比較すると2項目増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 各種がん検診の受診者数が、健康意識の高まりにより、全項目で微増傾向で推移していることが原因と考えられます。						目標達成 🏰 (達成)

基本事項02 健康的な生活習慣の促進

指標①	朝食を毎日食べる市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	76.8	73.8	-	→	---
評価	(状況) 朝食を毎日食べる市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートから取得しているため、実績値は未取得となっております。家族形態の変化や生活習慣の多様化等の社会環境の変化がありますが、LINEや市ホームページ等の利用により適切な食習慣の普及啓発を実施しています。						目標達成

基本事項02 健康的な生活習慣の促進

指標②	歯周疾患検診 (40歳) 受診率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	38.8	33.0	41.1	42.0	☀️ (向上)
評価	(状況) 歯周疾患検診 (40歳) 受診率は41.1%で、前年度と比較し8.1ポイント増加し、総合計画基準値 (H28) と比較し2.3ポイント増加しましたが、目標値には届いておりません。 (原因) 40歳の方を対象とした人間ドックであるYOU悠ドックの受診時に併せて実施しており、受診率が向上しているものと考えられます。						目標達成 ▬ (中)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	病気の予防と早期発見・早期治療の推進
基本事項 02	健康的な生活習慣の促進
基本事項 03	心の健康づくりの推進

基本事項02 健康的な生活習慣の促進

指標③	運動習慣のある市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	26.0	28.3	-	➔	
評価	(状況) 運動習慣のある市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートから取得しているため、実績値が未取得となっておりますが、運動習慣の定着のため、市広報への掲載や健康教室の開催等でウォーキング、ラジオ体操の普及を図っています。						目標達成度

基本事項03 心の健康づくりの推進

指標①	不安や悩みを相談できる相手がいない市民の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	%	7.2	6.4	-	➔	
評価	(状況) 不安や悩みを相談できる相手がいない市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートから取得しているため、実績値が未取得となっておりますが、コロナ禍で悩みを抱える方も多いため、相談窓口の周知を継続して実施し、市民が孤立しないよう努めています。						目標達成度

基本事項03 心の健康づくりの推進

指標②	自殺死亡率（人口10万対）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【健康づくり課】	-	19.2	20.9	13.2	➔	
評価	(状況) 自殺死亡率（人口10万対）は13.2で、前年度と比較すると7.7ポイント減少し、総合計画基準値（H28）と比較すると6.0ポイント減少しています。 (原因) 関係機関との連携による自殺予防の普及啓発、うつ予防講演会やゲートキーパー養成研修などの取組が成果向上に結びついたと考えられます。						目標達成度
							☀️ (向上) 🏰 (達成)

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 03 高齢者福祉の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
65歳以上の高齢者	健康を保ちながら自立した生活を送り続けられます。 介護状態になっても地域の中でともに支え合いながら自分の健康状態に合わせた生活を送ることができています。

施策の成果状況と評価

指標①	健康的に自立した生活ができている高齢者の割合（自立高齢者割合）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【長寿福祉課】	%	81.1	81.1	81.2	81.1
評価	<p>(状況) 健康的に自立した生活ができている高齢者の割合は81.2%で、前年度及び総合計画基準値 (H28) と比較し0.1ポイント増加し、目標値を達成しています。</p> <p>(原因) 2016 (H28) 年度からの65歳以上高齢者数の伸び率9.2%に対し、要支援・要介護認定者数の伸び率はそれを下回る8.2%となったことが原因と考えられます。</p> <p>高齢者人口が増える中、「ウルトラ長寿体操」や「通いの場」の普及など、要介護状態になることを予防するための取組みにより、自立した生活ができている高齢者も増えていると考えられます。</p>						☀️ (向上)
		<p>目標達成度</p> <p>■ (達成)</p>					

指標②	介護保険利用者在宅生活をしている高齢者割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【長寿福祉課】	%	80.0	78.5	78.1	85.0
評価	<p>(状況) 介護保険利用者在宅生活をしている高齢者割合は78.1%で、前年度と比較すると0.4ポイント減少し、総合計画基準値 (H28) と比較すると1.9ポイント減少していますが、ほぼ横ばいの状況です。</p> <p>(原因) 近隣市町村も含めた施設の充実などにより、施設（入所）サービス利用者の割合が増えていることが一つの要因と考えられます。</p>						☁️ (横ばい)
		<p>目標達成度</p> <p>■ (低)</p>					

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	地域包括ケアシステムの推進
基本事項 02	介護予防と社会参加の促進
基本事項 03	介護サービスの推進
基本事項 04	介護保険制度の適正な運営

基本事項01 地域包括ケアシステムの推進

指標①	一人暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯を対象とした町内会等の見守り体制の構築割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	-	-	-	60.0	---
評価	(状況) 一人暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯を対象とした町内会等の見守り体制の構築割合は、実績値を3年に1度の高齢者福祉計画策定時のアンケートにより取得しているため、実績値は取得できていませんが、地域敬老事業実施団体割合が、令和元年度が84.4%で、令和3年度が83.6%と、ほぼ横ばいで推移していることから、令和元年度のアンケート結果 (64.7%) とほぼ同水準で推移していると推測します。						目標達成度

基本事項01 地域包括ケアシステムの推進

指標②	地域で支え合う仕組みづくりができていると思う高齢者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	54.2	55.6	-	→	---
評価	(状況) 地域で支え合う仕組みづくりができていると思う高齢者の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値は取得できていませんが、平成30年度は56.8%、令和2年度は55.6%で、総合計画基準値 (H28) の54.2%からほぼ横ばいで推移しており、この状況が続いているものと推測します。						目標達成度

基本事項02 介護予防と社会参加の促進

指標①	生きがいを持って生活している高齢者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	81.8	78.9	-	→	---
評価	(状況) 生きがいを持って生活している高齢者の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値は取得できていませんが、平成30年度は78.1%、令和2年度は78.9%で、総合計画基準値 (H28) の81.8%からほぼ横ばいで推移しており、この状況が続いているものと推測します。						目標達成度

基本事項02 介護予防と社会参加の促進

指標②	新規要介護認定者出現率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	5.5	3.7	3.5	5.5	☀️ (向上)
評価	基準値は、2015 (H27) 年に取得した数値です。 (状況) 新規要介護認定者出現率は3.5%で、前年度と比較すると0.2ポイント減少し、総合計画基準値 (H27) と比較すると2.0ポイント減少しており、目標値を達成しています。 (原因) 住民主体で週1回体操などを行う「通いの場」の普及や、リハビリテーション専門職を活用して行う地域での運動教室、また、介護予防に関する普及啓発などの取組みにより、新規申請者の増加の抑制につながっていると考えられます。						目標達成度
							🏰 (達成)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	地域包括ケアシステムの推進
基本事項 02	介護予防と社会参加の促進
基本事項 03	介護サービスの推進
基本事項 04	介護保険制度の適正な運営

基本事項03 介護サービスの推進

指標①	介護保険サービスの満足度	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	91.1	-	-	93.0	---
評価	(状況) 介護保険サービスの満足度は、実績値を3年に1度の高齢者福祉計画策定時のアンケートにより取得しているため、実績値は未取得となっていますが、令和元年度のアンケート結果 (94.3%) から高い水準で推移していると推測します。						目標達成度

基本事項03 介護サービスの推進

指標②	適切な介護サービスが受けられなかった件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	件	0	0	0	0	☀️ (向上)
評価	(状況) 適切な介護サービスが受けられなかった件数は0件となっています。 (原因) 利用者からの介護サービスに対する不服申立及び事業者の法令違反等はありませんでした。事業所において適正なサービス提供及び運営を行っていることが要因と考えます。						目標達成度
							🏰 (達成)

基本事項04 介護保険制度の適正な運営

指標①	介護保険一人当たり給付額 (月額) (参考値)	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	円	11,550	12,549	11,498	11,520	---
評価	基準値は、2015 (H27) 年に取得した数値です。 (状況) 介護保険一人当たり給付額 (月額) は11,498円で、前年度と比較すると1,051円減少し、総合計画基準値 (H27) と比較すると52円減少しています。 (原因) 新型コロナウイルスの影響により、介護サービスの利用を控える人がいたためと考えられます。						目標達成度

基本事項04 介護保険制度の適正な運営

指標②	介護保険料 (現年度分) 収納率	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【長寿福祉課】	%	99.3	99.7	99.7	99.3	☀️ (向上)
評価	(状況) 介護保険料収納率は99.7%で、前年度と同率となっており、総合計画基準値 (H28) と比較すると0.4ポイント増加し、目標値を達成しています。 (原因) 介護保険料特別徴収分は、被保険者に支給される年金から差引で納付されるため収納率は100%です。納付書や口座振替の方法等で収めてもらう普通徴収分は、わずかに徴収できなかった分がありますが、定期的な督促や催告により収納率は高い水準で維持しています。						目標達成度
							🏰 (達成)

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 04 障がい者福祉の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
障がい者（児）	住み慣れた地域で自立した生活を送ることができています。

施策の成果状況と評価

指標①	安心して暮らしていると感じている障がい者・保護者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【社会福祉課】	%	-	72.2	87.7	60.0
評価	(状況) 安心して暮らしていると感じている障がい者・保護者の割合は87.7%で、前年度と比較すると15.5ポイント増加し、目標値を達成しています。 (原因) 総合計画基準年度の平成28年度以降、障がい福祉サービス事業所が25か所新規で整備され、障がい者（児）のためのサービスが質・量ともに充実してきたためと考えられます。						☀️ (向上)
		目標達成度 (達成)					

指標②	就労している障がい者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【社会福祉課】	%	11.6	12.3	12.3	17.0
評価	(状況) 就労している障がい者の割合は12.3%で、前年度と比較すると同率ですが、総合計画基準値 (H28) と比較して0.7ポイント増加しています。なお、民間企業が雇用する障がい者は前年度の297人から300.5人へと3.5人増加しており、成果は向上していますが、障がい者の総人数が増えているため、就労している障がい者の割合が横ばいとなっています。 (原因) 就労系の障がい者福祉サービス事業所は定員があるため、障がい福祉サービス事業所の就労者は横ばいですが、市内民間企業での雇用人数が増えており、企業における障がい者雇用に対する理解が進んでいるためと考えられます。						☀️ (向上)
		目標達成度 (低)					

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 障がい者の就労支援の充実
基本事項 02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進
基本事項 03 児童発達支援サービスの充実
基本事項 04 障がい者の人権保護

基本事項01 障がい者の就労支援の充実

指標①	障がい者の月額工賃平均額（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	円	12,615	16,229	16,056	20,000	---
評価	<p>(状況) 市内の就労継続支援B型事業所（8事業所）における障がい者の月額工賃平均額は16,056円で、前年度と比較すると173円減少していますが、総合計画基準値（H28）と比較すると3,441円増加しています。</p> <p>(原因) 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により受託作業量が減少したことで工賃総額が減少したことなどから、月額工賃平均額が減少したと考えられます。</p>					目標達成度	

基本事項01 障がい者の就労支援の充実

指標②	一般就労のための就職ガイダンスへの参加者数（年間延べ人数）（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	-	29	20	100	---
評価	<p>(状況) 一般就労のための就職ガイダンス（ハローワーク主催）への参加者数は20人で、総合計画基準値（H28）がないため対基準値比較はできませんが、前年度と比較し9人減少しています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、従来はホテルで開催していた内容をハローワークを会場にWeb会議方式により実施したことから、参加する障がい者が少なかったためと考えられます。</p>					目標達成度	

基本事項02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

指標①	障がい者の施設入所待機者数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	9	23	17	4	☔ (低下)
評価	<p>(状況) 障がい者の施設入所待機者数は17人で、前年度と比較すると6人減少し、総合計画基準値（H28）と比較すると8人増加しています。</p> <p>(原因) 相談支援専門員と連携して待機者とその家族に対する支援を行い、他施設への入所が図られたことで、待機者が減少しました。一方で、核家族化の進行や家族介護者の高齢化により、入所希望者が増加していることが主要要因と考えられます。</p>					目標達成度	
		■ (低)					

基本事項02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

指標②	在宅福祉サービスを利用して地域で生活ができている障がい者数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	113	112	86	124	☔ (低下)
評価	<p>(状況) 在宅福祉サービスを利用して地域で生活ができている障がい者数は86人で、前年度と比較すると26人減少し、総合計画基準値（H28）と比較すると27人減少しています。</p> <p>(原因) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、在宅福祉サービスの利用を控えた障がい者がいたためと考えられます。</p>					目標達成度	
		■ (低)					

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	障がい者の就労支援の充実
基本事項 02	障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進
基本事項 03	児童発達支援サービスの充実
基本事項 04	障がい者の人権保護

基本事項02 障がい福祉サービスの充実と社会参加の促進

指標③	市内の公共施設等を利用している障がい者（児）数（年間延べ人数）（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	-	6,220	7,192	6,200	---
評価	<p>（状況）市内の公共施設等を利用している障がい者（児）の年間延べ人数は7,192人で、総合計画基準値（H28）がないため対基準値比較はできませんが、前年度と比較すると972人増加しています。</p> <p>（原因）令和2年度に比べて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、閉館や時間短縮の対応をとった公共施設等が少なかったためと考えられます。</p>						目標達成度

基本事項03 児童発達支援サービスの充実

指標①	須賀川市サポートブックを利用してケアしている児童の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	%	20.0	51.5	60.7	50.0	☀️ (向上)
評価	<p>（状況）須賀川市サポートブックを利用してケアしている児童の割合は60.7%で、前年度と比較すると9.2ポイント増加し、総合計画基準値（H28）と比較しても40.7ポイント増加し、目標値を達成しています。</p> <p>（原因）窓口でのサポートブック配付のほか、相談支援専門員や特別支援学校などの関係機関の協力を得ながら、須賀川市サポートブックの周知を図ったためと考えられます。</p>						目標達成度
		☀️ (達成)					

基本事項03 児童発達支援サービスの充実

指標②	市の児童発達支援事業に対し満足している保護者の割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	%	-	-	-	60.0	---
評価	<p>（状況）市の児童発達支援事業に対し満足している保護者の割合は、実績値を3年に1度実施する「障がい児福祉計画」策定時のアンケート調査で取得しているため、実績値が未取得となっています。なお、本事業の利用者を含む療育手帳所持者へ行ったアンケート「現在利用している障がい福祉サービスの内容に満足していますか」について、85.7%の方から満足しているとの回答が寄せられていることから、本事業についても満足している保護者の割合は向上しているものと推測されます。</p>						目標達成度

基本事項04 障がい者の人権保護

指標①	障がい者虐待通報に対応し、虐待を解決した割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	%	100.0	100.0	100.0	100.0	☀️ (向上)
評価	<p>（状況）障がい者虐待通報に対応し、虐待を解決した割合は100%で、目標値を達成しています。なお、障がい者虐待通報件数は8件でした。</p> <p>（原因）本市では、障がい者虐待を疑わせる相談・通報・届出を受けた際、速やかに事実確認を行い、すかがわ地方基幹相談支援センターと連携して虐待対応ケース会議で虐待の有無と緊急性の判断を行っています。その後、ケース会議で支援方法を検討し、虐待対応を終結する際もケース会議を開催し、判断しています。</p>						目標達成度
		☀️ (達成)					

政策 02 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

施策 05 福祉ネットワークの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民 行政	困っている方に声をかけ、見守りや支援を行っています。 社会福祉制度、市民協働の福祉ネットワークが機能しています。

施策の成果状況と評価

指標①	困っている人に声かけや支援の行動をしている市民割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【社会福祉課】	%	64.2	63.9	-	➔
評価	(状況) 困っている人に声かけや支援の行動をしている市民割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値が未取得となっています。						---
							目標達成度

指標②	生活困窮者自立支援事業の支援プラン策定件数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【社会福祉課】	件	30	75	51	48
評価	(状況) 生活困窮者自立支援事業の支援プラン策定件数は51件で、前年度と比較すると24件減少しました。総合計画基準値 (H28) と比較すると21件増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の長期化に伴う各種貸付の利用増大により、プランの作成を必要としない支援件数が増加したことが原因と考えられます。引き続き、必要が生じればプランを作成できる体制を整えます。						目標達成度
							☀️ (達成)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成28年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成30年度から令和04年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	地域による福祉活動の充実
基本事項 02	生活困窮者への自立支援
基本事項 03	生活保護世帯への自立支援

基本事項01 地域による福祉活動の充実

指標①	福祉ボランティアをしている市民割合	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	%	7.5	6.0	-	→	
評価	(状況) 福祉ボランティアをしている市民割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値が未取得となっています。						目標達成度

基本事項01 地域による福祉活動の充実

指標②	市社会福祉協議会が独自に実施する地域福祉活動サービス（委託事業を除く）の年間延べ利用者数（参考値）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	17,084	9,756	9,103	18,000	
評価	(状況) 市社会福祉協議会が独自に実施する地域福祉活動サービス（委託事業を除く）の年間延べ利用者数は9,103人で、前年度と比較すると653人減少し、総合計画基準値（H28）と比較すると7,981人減少しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、福祉バスの利用者やふれあい事業などへの参加者が減少しているためです。						目標達成度

基本事項02 生活困窮者への自立支援

指標①	支援により就労を開始又は収入が増加した人数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	19	52	75	36	
評価	(状況) 支援により就労を開始又は収入が増加した人数は75人で、前年度と比較すると23人増加し、総合計画基準値（H28）と比較すると56人増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 専任の就労・相談支援員がハローワーク須賀川の相談員と連携を図りながら、「生活保護受給者等就労自立促進事業」を活用した成果と考えられます。						目標達成度
							(向上) (達成)

基本事項03 生活保護世帯への自立支援

指標①	支援により就労を開始又は収入が増加した人数	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
	【社会福祉課】	人	12	22	13	18	
評価	(状況) 就労支援による新たな就労者数が13人で、前年度と比較すると9人減少しましたが、総合計画基準値（H28）と比較すると1人増加しました。 (原因) コロナ禍による影響は少なかったものの、50代以上の高齢の支援対象者が多かったことから、就労に至る者が少なかったと考えられます。						目標達成度
							(横ばい) (低)

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	地域による福祉活動の充実
基本事項 02	生活困窮者への自立支援
基本事項 03	生活保護世帯への自立支援

基本事項03 生活保護世帯への自立支援

指標②	保護率（保護受給人員÷人口×1,000）	単位	基準値 (H28)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R04)	指標のうごき
		【社会福祉課】	‰	8.4	8.8	8.7	8.4
評価	(状況) 保護率は8.7‰で、前年度と比較すると0.1ポイント減少し、総合計画基準値 (H28)と比較すると0.3ポイント増加しており、横ばい状態です。 (原因) 住居確保給付金や総合支援資金貸付など、いわゆる第2のセーフティネットによる下支えが機能しているため、保護率の増加にはつながっていないと考えられます。 最近の保護申請の傾向としては、高齢者世帯で年金収入が生活費に対して不足するもの、要介護状態の親の施設入所者の費用負担困難といった「高齢化」要因による保護申請がみられます。						目標達成度 (低)